科目ナンバー	ARS-2-00	ARS-2-002-k			科目名中国現代事情				
教員名	張 渭涛			開講年度学期	202	0年度 後期	単位数	2	
概要	したり特殊 古の文明乳 宗教が雑履 支配される つつあるも地 分変わるるが 目で見るこ	「現代中国事情」とは1949年史上初の近代的統一国家中華人民共和国成立から今日まで、伝統性が膠着したり特殊性が進化したりする中国社会の状態である。グローバル化に従う激動中の中国には、世界最古の文明発祥地としての伝統保守性と、五千年貫き統一と分裂を交替してきた歴史多層性と、多民族と多宗教が雑居してきた文化多元性、高度成長中の最大貿易国としての経済活発性、共産党一党独裁政権に支配される政治硬直性、地域民族戸籍などによる同時で立体的複雑な社会格差性、そして急速に台頭しつつある地域大国の乱反射で国際に与える行方不明性等など、いったいどこの部分変わらぬかどこの部分変わるかどこへ変わるか、まさか見当がつかず眩惑されてしまう。疾走中の中国を見るためには長い目で見ることが必要で、その出発点である1949年に遡って近代化のルーツを探りながら、現代中国の真相に迫りたいと思う。							
到達目標	先入観と偏 きること。	先入観と偏見を持たないで、中国自身の軌跡をたどって、「傍目八目」でより客観的で正しく自己判断で きること。							
「共愛12の力」と	の対応								
識見		自律する力		コミュニケーションカ		問題	問題に対応する力		
共生のための知	識	自己を理解する力	0	伝え合う力		分	折し、思考する力	0	
共生のための態	度	自己を抑制する力		協働する力		〇 構:	想し、実行する力		
グローカル・マイ ンド	0	主体性		関係を構築する	5力	() 実	践的スキル		
教授法及び課題 フィードバック方 法	_	イント講義を中心にする	るほか、映像	象資料や新聞記事	事なと	きを用いながらる	考えていくこと。		
アクティブラーニ	ング	サービスラ	ラーニング			課題解決型学	修		
受講条件 前科目	提 特にない。前期の「中国の歴史と社会」の受講をお薦めする。								
アセスメントポリシー及び評価方	期末試験65%、期末レポート25%、平常点10%、総合的評価する。 去								
教材									
参考以害 I		\ま』国分良成 岩波新書 業中に指示する							
内容・スケジュー	·ル								
1週目	·								
授業学修内容	導入:現代中国をどう考えるか。概要:シラバス閲読と序論。現代中国の歴史――国家統一と大国化の道程へ――中華民国と中華人民共和国。清末から現在まで現代中国の歩み。						化の道程		
 授業外学修内 容	予習:現代中	国の政治変遷。					時間数 4		
2週目	•						•		
授業学修内容	概要:現代中	「国の政治――変容を	迫られる一	党支配1一一国	家制原	度と一党支配。			
授業外学修内 容	復習:現代中国の歴史。予習:中国共産党と一党支配。				時間数 4				
							<u> </u>		
	概要:現代中	 <sup>1</sup> 国の政治2――変容を	 を迫られる-		治战	 (革と国家統合。	)		
受業外学修内 容	概要:現代中国の政治2——変容を迫られる一党支配2——政治改革と国家統合。 復習:共産党による中国の政治。予習:現代歴史から見る中国経済。 時間数 4								
<u></u> 4週目	I.								
<del>`~`□</del> 授業学修内容	概要:現代中	 <sup>1</sup> 国の経済――発展す	 る経済・拡 <sup>-</sup>	 大する格差1——	-経済	 f改革。			
授業外学修内 容	復習:現代中国政治の見方。予習:中国の改革開放。 時間数 4								
<del>↑</del> 5週目									
<sup>フ廻日</sup> 授業学修内容	概要. 担件+	1国の奴文――双足士	スタ文 - 廿-	╁╁る牧羊ゥ	_ 红文 : 文	:			
以来子廖门台	\城安. 坎门、叶	国の経済――発展す	の柱/月 1仏/	ハッる恰左4――	在角	比较。	Т		

授業外学修内 容	復習:改革による中国経済の発展。予習:グローバル化と中国の台頭。	時間数	4						
6週目									
授業学修内容	美学修内容 概要:現代中国の経済——発展する経済·拡大する格差3——経済のグローバル化。								
授業外学修内 容	復習:中国経済の高度成長。予習:格差化の中国社会。	時間数	4						
7週目									
授業学修内容	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会1――社会の構造と変容と人口問題。								
授業外学修内 容	復習:グローバル化の視野から見る中国の発展。予習:中国の教育と環境問題 。	時間数	4						
8週目									
授業学修内容	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会2――教育問題と環境	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会2――教育問題と環境問題。							
授業外学修内 容	復習:中国社会構造の変動。予習:中国の社会福祉問題。	時間数	4						
9週目									
授業学修内容	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会3――社会保障問題。								
授業外学修内 容	復習:高度成長の代価問題。予習:中国の多民族社会。	時間数	4						
10週目									
授業学修内容	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会4――民族問題。	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会4――民族問題。							
授業外学修内 容	復習:中国の社会保障。予習:中国民族と宗教との関係。	時間数	4						
11週目									
授業学修内容	概要:現代中国の社会――多元化する価値・変容する社会5――宗教問題。	_							
授業外学修内 容	復習:中華民族のアイデンティティ問題。予習:冷戦後国際関係の中の中国外 交。	時間数	4						
12週目									
授業学修内容	概要:現代中国の外交――大国化と国際協調1――冷戦前後における中国の外交。								
授業外学修内 容	復習:中国人の宗教信仰問題。予習:脅威論から見る中国軍事の発展。	時間数	4						
13週目									
授業学修内容	概要:現代中国の外交――大国化と国際協調2――国防戦略と軍事。	<b>.</b>							
授業外学修内 容	復習:現代中国の外交変遷。予習:日中関係の見方。	時間数	4						
14週目									
授業学修内容	概要:現代中国の外交――大国化と国際協調3――中国の対日外交と日中関係。	_							
授業外学修内 容	復習:海から見る中国の軍事台頭。予習:中国現代化の見方。	時間数	4						
15週目	15週目								
授業学修内容	概要:現代中国の行方。期末試験の説明。	<b>.</b>							
授業外学修内 容	復習:日中関係の展望。総復習。予習:期末レポート。	時間数	4						
上記の授業外学修時間の合計 60									
その他に必要な自習時間 30									
		-							

Number	ARS-2-002-k		Conditions in Modern Affairs				
Name	張 渭涛(Zhang Wei-tao)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2		
	Chinese Modern Affairs  The "Chinese Modern Affairs" will interpret the state of Chinese society until today from 19-						

## Course utline

when the first ever modern unified state People's Republic of China was established, the state w hich is filled with the traditional stalemates and the evolving specializations as well. In accordance with Globalization, surely the upheaving China is dazzled by the conservatism of the oldest civilization birthplace, high economic spiritedness as the largest growing trade partner, the political rigidity dominated by the autocratic Communist Party, the omnidirectional gap widened by different regions nationalities and household registrations, in addition the ungraspable whereabouts caused by the diffused reflections of a rapid rising regional power. Consequently, in order to approach to the sprinting modern China, the seminar will study it in a long run while exploring the roots of modernization dating back to 1949.